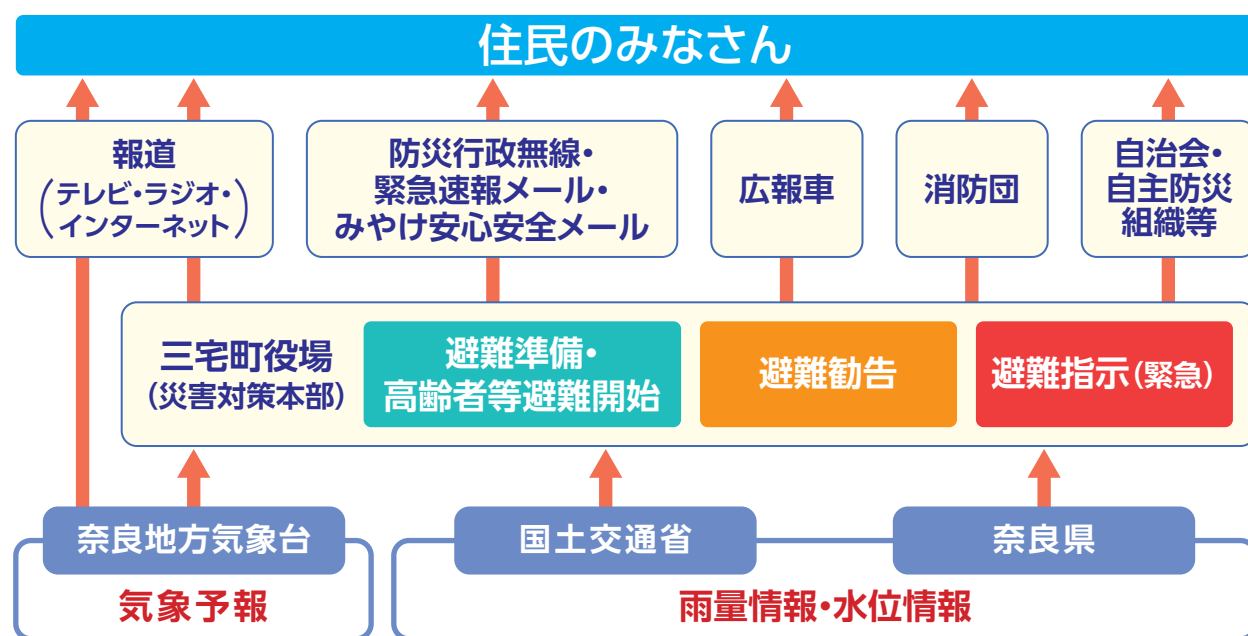


三宅町 洪水ハザードマップ

目次 contents

避難情報の伝達経路	1	地区割索引図	11・12
ハザードマップの使い方	2	浸水想定最大規模	
避難情報と警戒レベル	3	西部地区(小柳地域)	13・14
情報の収集方法	4	西部地区(但馬・上但馬地域)	15・16
避難場所一覧	5	東部地区(三河・石見地域)	17・18
風水害の知識	6	中央地区(屏風・伴堂地域)	19・20
避難の心得	7	浸水継続時間	21・22
日頃の備え	8	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)	23・24
自助・共助・公助	9	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)	25・26
洪水浸水想定区域図	10	非常持出品・備蓄品	27

避難情報の伝達経路



みやげ安心安全メール登録方法

- 登録される方はこちらに空メールを送ってください。miyake@emp.ikkr.jp
- ドメイン指定など受信制限している方は、miyake-ssm@town.miyake.nara.jpからの受信を可能に設定してください。



ハザードマップの使い方

洪水から素早く安全な場所に避難し、被害を最小限に抑えるため、避難場所や避難時の心得、災害の備えなどを、日頃から家族や地域の皆さんと話し合い、確認しておきましょう。また、家族や地域独自の情報なども追加しておきましょう。

手順1 自宅の危険度を確認しましょう。

自分の家のあるページを確認して、自宅周辺が浸水した場合の、浸水の深さを確認しましょう。

check!

想定最大規模(索引図) P11~12
 想定最大規模(詳細図) P13~20
 浸水継続時間 P21~22
 家屋倒壊等氾濫想定区域 P23~26

手順2 避難所を確認しましょう。

自分の家の最寄の避難所を探し洪水時に避難できる避難所かを確認しましょう。確認した避難所を表紙の防災メモに書き込んでおきましょう。

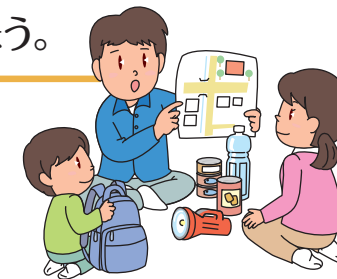
check!

避難場所一覧 P5
 わが家の防災メモ 表紙

災害の状況によっては、予定の避難場所まで行けないことがあるため、そのときの避難場所も確認する。

手順3 避難する道順について確認しましょう。

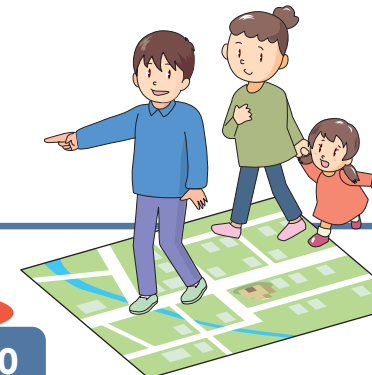
家族で話し合ったり、実際に歩いて避難経路を確認しハザードマップに書き込んでおきましょう。



浸水が深い場所を避けた避難経路を設定する。

手順4 実際に避難経路を歩いてみましょう。

設定した避難経路を実際に歩き、危険な場所などがあれば経路を見直しましょう。



手順5 災害情報面で日頃から災害に備えましょう。

- 避難情報の伝達経路
- 避難情報と警戒レベル
- 情報の収集方法
- 風水害の知識
- 避難の心得
- 日頃の備え
- 自助・共助・公助
- 洪水浸水想定区域図

check!

P1~10